女性の声で政治変える

フェミブリッジかながわ

市民連合の女性らが主催

アクションに参加した市民と各党議員・候補者ら＝9日、横浜市中区

「女性の声で政治を変える」を合言葉に9日、横浜市中区の桜木町駅前で「フェミブリッジかながわ」アクションが行われました。市民連合に参加する県内の女性を中心とした実行委員会の主催で、全国の連動と連帯したものです。

女性たちが、気候、労働、平和、人権、共同親権などの課題や政治への要望を訴えました。横浜市中区の三井敦子さんは、男女の賃金格差や、特に女性に大きく関わる公務員の非正規化などを指摘し、「この問題を解決する国会議員を選ぼう」と呼びかけ。在日朝鮮人の孔連順さんは「差別の先にあるのは戦争。沈黙をやめよう。私には選挙権がない。有権者の皆さんが投票で平和を守ってください」と訴えました。

野党各党から県内の女性の、衆院選予定候補と国会・地方議員がスピーチ。日本共産党の、はたの君枝衆院南関東比例候補は、コース別人事で男女の賃金に間接差別があると指摘し、「女性は家のことをやれという古い政治を変えよう。皆さんの声をぜひ国会に届けたい」と力をこめました。君嶋ちか子衆院18区候補、大村洋子横須賀市議もスピーチしました。

共産・立民・れいわ・社民・緑・新社会の各党県組織に、▽女性議員を増やす▽衆院選で野党間の最大限の選挙協力をすることを求める要望書が手渡されました。

首都圏

ニュース、写真、催し案内などのご連絡は下記へ

党本部代表電話
03（3403）6111
首都圏総局ファクス
03（5379）2419

日本共産党都県委員会

東京	03（5972）1621
千葉	043（241）4251
神奈川	045（432）2101
山梨	055（235）2437
埼玉	048（658）5551
茨城	029（353）8290
栃木	028（658）4302
群馬	027（251）6994

埼玉県議会委

劇場利用料値上げ批判

城下氏「利用減り悪循環」

質問する城下氏＝11日、埼玉県議会

埼玉県議会予算特別委員会で11日、日本共産党の城下のり子県議が、彩の国さいたま芸術劇場の利用料金の約10％値上げについて質問しました。

城下氏は、県が1994年と比較して消費者物価指数は約10％、県の最低賃金は約68・2％上昇していることを理由に値上げしたことについて、「労働者の実質賃金はこの10年で、年収24万円も減少しているが、最低賃金の上昇だけを指標としているのはなぜか」と尋ねました。

島田繁・県民生活部長は「開館当時と現在を比べると物価および人件費が上昇しており、新たに追加した設備の維持管理費などの増加が見込まれる」と繰り返すだけで質問には答えませんでした。

また、城下氏は「1年間に文化や芸術の観賞をしたと答えた県民は、コロナ前は56％だったが、2023年度は39・5％となっており、コロナ前の水準に戻りきっていない。利用料金の値上げはチケット料金の値上げにつながり、県民の芸術劇場利用が減り経営的にも悪循環になる」と利用料金の値下げを求めました。

島田氏は「改定後の利用料金は県内の近傍類似施設と比べても低額であり、利用者減にはつながらない」と答えました。

介護人材確保計画を

横浜市 白井氏「市で独自に」

質問する白井氏＝12日、横浜市議会

横浜市議会第1回定例会で12日、日本共産党の白井正子議員が、指定介護老人福祉施設の人員・設備・及び運営基準などに関する条例の一部改正について、追加議案関連質問を行いました。条例の改正は、国の基準省令の公布に伴うものです。

白井氏は、ケアマネジャー1人が扱うケースの上限が35件から最大50件に拡大されることで1人の負担が重くなり、ケアマネジャー不足につながるおそれがあると指摘。介護付き有料老人ホームでは、見守りセンサーの複数設置などで人員配置基準の引き下げが認められることになりますが、「人員不足の解消にはならず、むしろ拍車をかける」と批判しました。

白井氏は、人材確保は市の調査でも施設運営の主要な課題となっており、市が責任をもって人材確保を進めるべきだと主張。対策協議会を設置している新潟市などの例をあげ、市独自に介護人材の不足数を推計し、特別な体制を組み、期限を決めた人材確保計画を持つよう求めました。

また同様に条例の一部改正に関わって、障害者の就労支援などの充実を求めました。

議会だより

甲府市議会

女性差別撤廃条約選択議定書
批准求め意見書採択

甲府市議会は12日、「女性差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准を求める意見書」を日本政府に提出する請願を賛成多数で採択しました。日本共産党の3人を含む、30人が賛成、反対は1人でした。県内の自治体で採択は初めて。

賛成討論で共産党の内藤司朗議員は「選択議定書が採択されれば、司法は条約を裁判に適用する、国会では差別撤廃の法整備が進む、地方自治体は差別を受けた人の救済の方策をとることになる。あらゆる分野でジェンダー平等が求められているいま、地方から意見書をあげていく意義は大きい」と訴えました。

また、同時に提出された共産党が求めてきた「加齢性難聴者の補聴器購入への助成制度の実施に関する意見書」も全会一致で採択されました。一方「マイナ保険証の運用の中止を求める請願」は、共産党の清水英知議員が賛成討論を行いましたが、反対多数で否決されました。

佐藤氏、議席回復へ全力

茨城・大子町議選「町民の暮らし守る」

議席回復をめざす佐藤正弘候補＝12日、茨城県大子町

第一声あげる

茨城県大子町議選（定数11・2減）が12日告示（17日投開票）され、日本共産党の佐藤正弘候補（69）＝元＝が第一声をあげました。13人が立候補し、2人はみ出しの大激戦です。内訳は現職7人、新人4人、元職2人。

佐藤氏は、議席を空白にした4年間の議会で、国保税や介護保険料の値上げが行われ、議員報酬は年約100万円アップしてきた議会を強く批判し、「町民の暮らしを支える議会にしたい」と、▽国保税と介護保険料引き下げ▽小学生ランドセル支給▽中学生制服無料化▽補聴器購入補助▽東海第2原発再稼働ストップなど公約実現へ決意を語り、「必ず議席を回復したい」と力を込めました。

応援にかけつけた日本共産党の衆院茨城4区、吉田つばさ候補は連日、大子町に支援に入っている中で「自民党の裏金問題への怒りの声がいっぱい。町民の暮らしを守る政治へ、共産党の佐藤候補を何としても議会に押し上げてください」と呼びかけました。後援会長からは「日に日に期待が高まっている。佐藤正弘と書いてもらえるように最後まで訴えたい」と決意が語られました。

食料自給率向上、国の責任で

山梨 新婦人とJA中央会が懇談

新日本婦人の会山梨県本部は11日、甲府市のJA山梨中央会を訪れ「食料自給率向上を政府に求める署名」の協力を依頼し、豊木桂子会長と榊原美由紀事務局長ら3人が中央会役員と懇談しました。

豊木氏は「政府が今国会に提出した農業基本法改定案は食料自給率向上も担い手支援もなく大変心配している。農業を守り若者が就農できる政治に変えていきたいと思い署名のお願いに来ました」と話しました。

中央会役員は食料自給率について「生産者も消費者も国民全体で考えていくことが大事だ。基本法で努力だけではなく、国が十分に関与するなかで自給率をあげていくことが必要だ。趣旨は全く同意。可能な限りで協力します」と応じました。

豊木氏は、新婦人が県内各地域のJAや消費者団体にも署名を依頼し協力が広がっていることを紹介し「食料と農業の現状をみんなに知ってもらいたい」と話しました。

役員は県内八つのJAが「担い手を育てる、遊休農地の解消、生産量を維持する」の目標で農業法人を立ち上げ、取り組みを強めていることを紹介し「農業は経営が安定してなりわいとして十分にやっていけるのであれば担い手は育つ」と国の支援を求めていると語りました。

中央会役員（左）と懇談する豊木（右から2人目）、榊原（同3人目）の各氏＝11日、甲府市

廃炉を求める運動を

群馬「なくす会」が総会・講演

会場の質問に答える持田氏＝9日、前橋市

原発をなくす群馬の会は前橋市内で9日、「第2回総会と講演の集い」を開き、120人が参加しました。

総会では共同代表の堀泰雄氏、運営委員の石田ちか子氏があいさつ。「地震列島日本から原発をなくそう」の声を広げ、原発ゼロをめざす2024年度の方針を採択しました。

総会後、原発問題住民運動全国連絡センター筆頭代表委員の持田繁義氏（日本共産党柏崎市議）が「危険な柏崎刈羽原発と再稼働反対の運動」と題して講演。原発の耐震基準を超える地震が繰り返し発生していることや、強引な再稼働への動きを告発し、「廃炉を求める国民運動を強化しよう」と訴えました。

福島県浪江町の津島地区完全賠償を求める会共同代表で、津島訴訟原告の馬場繍（いさお）氏が「千年の歴史ある故郷と津島訴訟の現状」と題して報告。除染も生活基盤も不十分なために住民の帰還が進まない実態や、被害者の悲痛な思いを紹介し、「不当な最高裁判決を乗り越え原発をなくすため、ともにたたかおう」と呼びかけました。

会場から汚染水（アルプス処理水）海洋放出問題など、活発な質問や意見が出ました。

参加した女性は「この有意義な活動を、多くの人に広めてほしい」と話しました。

裏金解明 意見書採択

日野市議会委 自民党以外は賛成

東京都日野市議会企画総務委員会は8日、市民から提出されていた「自民党派閥の政治資金パーティー裏金事件の実態解明と企業・団体献金の全面禁止を求める意見書の提出に関する請願」を圧倒的多数で採択しました。日本共産党（2人）、公明党（1人）、チームみらい（1人）と無会派（2人）の6人が賛成。反対は自民党（1人）だけでした。自民党のこの委員会の委員は2人ですが、委員長が自民党のため採決では1人の反対でした。

意見書を提出した斎藤隆さんは「裏金問題で国民の怒りは沸騰しています。委員会での自民党の反対は市民・国民の大きな反撃を受けるでしょう」と語っています。

委員会で採択された「意見書の提出に関する請願」は、市議会最終日の22日の本会議で審議されます。圧倒的な多数で採択された「意見書」にたいして、本会議での自民党の態度が市民から注視されています。

再開発に〝落とし穴〟

水戸市 田中氏「補助やめよ」

田中真己市議

日本共産党の田中真己水戸市議は12日の市議会代表質問で、マンション建設など再開発事業の中止や東海第2原発（茨城県東海村）の廃炉などを求め、市政全般をただしました。

田中氏は市の再開発事業をめぐり、水戸駅北口を含む市中心部の3カ所で、マンション建設に計12億1500万円もの当初予算が計上されていると指摘。

資金力が豊富な大手不動産会社に補助する必要性がないことや、同定例会で共産党以外の賛成で策定された「第7次総合計画」が、このほか2カ所でマンションやテナント再開発の検討を明記しているとして、「資材高騰などで自治体の補助金が増え〝まちづくりの落とし穴〟として全国で問題が噴出している。開発を続ければ落とし穴を五つもつくることになる。巨額の税金投入はやめるべきだ」と事業の中止を要求しました。

高橋靖市長は「（市街地の）顔づくりは大切で、民間事業を支援しなければならない」と述べ、大企業支援と一体の再開発事業に固執する姿勢を示しました。

田中氏は、昨年8月の日本経済新聞が同年3月に実施した「住みよさランキング」で水戸市が県内44市町村中、最下位だったことを指摘。「住民の声を聞き、住民福祉の向上を図るべきだ」と求めました。

迫る

神奈川・湯河原町議選
多数激戦 現有確保へ

19日告示
24日投票

渡辺久子候補（74）＝現

神奈川県湯河原町議選が19日告示されます。投票は24日。日本共産党は、現職で2期目をめざす渡辺久子町議（74）が議席確保に向けて全力をあげています。定数14に対し23人の立候補が見込まれ、多数激戦の様相です。

渡辺氏はこれまで、小児医療費助成の中学校卒業までの引き上げ、調理場を持つ学校（親）が持たない学校（子）の分も調理する「親子方式」オープンした水戸市民会館を取り上げ、再開発による地方財政の圧迫に触れていると指摘。市もみずから借金の大幅増を見込んでいるとして、「子育て支援や小中学校、市営住宅の改修などやるべき課題が山積している。再開発などやっている場合ではない」と事業中止を重ねて求めました。

保険料・利用料の負担軽減▽乗り合いタクシー・コミュニティーバス増便、運行地域の拡大などの公約を掲げ「引き続き議会へ送ってほしい」と力を込めます。

渡辺氏は老朽化による庁舎の建て替えについて、あらゆる方法を使い町民の意見を聞き、「町民の合意で進めるよう求めていく」と訴えます。

防災対策については、ジェンダーや障害者の視点から避難所の対策を見直すことが求められているとして、災害の備えをさらに強化し「町民の不安を払拭する町政をつくっていく」と決意を語ります。

渡辺氏は金権腐敗の「自民党政治を許さない声を日本共産党へ」と全力で訴えています。

くらしの情報

千葉

◇春の特別展「三番瀬なりきり運動会」（船橋市）16日（土）～4月7日（日）、4月27日（土）～5月6日（月・休）時間指定入場、ふなばし三番瀬環境学習館（船橋駅から京成バス25分「船橋海浜公園」）。三番瀬の生きものになりきって「生きものってスゴイ！」を感じよう。参加費＝未就学児（3歳以上）～高校生は利用料＋400円、一般は利用料＋100円。問い合わせ＝同館047（435）7711

◇春展関連ワークショップ「ビーチコーミング講座」（船橋市）16日（土）～4月7日（日）、①午前11時～正午②午後2時～3時、ふなばし三番瀬環境学習館（船橋駅から京成バス25分「船橋海浜公園」）。三番瀬・潟でビーチコーミング。オリジナルステッカーがもらえるぞ！小学校4年生以下保護者同伴。参加費＝利用料＋100円。問い合わせ＝同館047（435）7711

◇未来を信じた女性たち 紡績女工の不屈の青春「飯島喜美」講演会（旭市）17日（日）午後2時～、あさひ市民センター（旭駅16分）。講師＝藤田廣登氏（治安維持法国賠同盟千葉県本部顧問）。主催＝治安維持法国賠同盟千葉県連絡会。問い合わせ＝090（8031）1803三枝茂さん

◇上映会 映画「小林多喜二」（千葉市）20日（水）午後1時30分開場2時～、千葉都市モノレール穴川駅3番出口すぐ。千葉支部（千葉市中央区）＝090（8031）1803三枝茂さん

◇春の特別展「三番瀬なりきり運動会」（船橋市）16日（土）～4月7日（日）、4月27日（土）～5月6日（月・休）時間指定入場、ふなばし三番瀬環境学習館（船橋駅から京成バス25分「船橋海浜公園」）。三番瀬の生きものになりきって「生きものってスゴイ！」を感じよう。参加費＝未就学児（3歳以上）～高校生は利用料＋400円、一般は利用料＋100円。問い合わせ＝同館047（435）7711

◇春展関連ワークショップ「ビーチコーミング講座」（船橋市）16日（土）～4月7日（日）、①午前11時～正午②午後2時～3時、ふなばし三番瀬環境学習館（船橋駅から京成バス25分「船橋海浜公園」）。三番瀬・潟でビーチコーミング。オリジナルステッカーがもらえるぞ！小学校4年生以下保護者同伴。参加費＝利用料＋100円。問い合わせ＝同館047（435）7711

◇未来を信じた女性たち 紡績女工の不屈の青春「飯島喜美」講演会（旭市）17日（日）午後2時～、あさひ市民センター（旭駅16分）。講師＝藤田廣登氏（治安維持法国賠同盟千葉県本部顧問）。主催＝治安維持法国賠同盟千葉県連絡会。問い合わせ＝090（8031）1803三枝茂さん

◇上映会 映画「小林多喜二」（千葉市）20日（水）午後1時30分開場2時～、千葉都市モノレール穴川駅3番出口すぐ。千葉支部（千葉市中央区）＝090（8031）1803三枝茂さん

◇春展関連ワークショップ「ビーチコーミング講座」（船橋市）16日（土）～4月7日（日）、①午前11時～正午②午後2時～3時、ふなばし三番瀬環境学習館（船橋駅から京成バス25分「船橋海浜公園」）。三番瀬・潟でビーチコーミング。オリジナルステッカーがもらえるぞ！小学校4年生以下保護者同伴。参加費＝利用料＋100円。問い合わせ＝同館047（435）7711

◇春展関連ワークショップ「ビーチコーミング講座」（船橋市）16日（土）～4月7日（日）、①午前11時～正午②午後2時～3時、ふなばし三番瀬環境学習館（船橋駅から京成バス25分「船橋海浜公園」）。三番瀬・潟でビーチコーミング。オリジナルステッカーがもらえるぞ！小学校4年生以下保護者同伴。参加費＝利用料＋100円。問い合わせ＝同館047（435）7711

◇未来を信じた女性たち 紡績女工の不屈の青春「飯島喜美」講演会（旭市）17日（日）午後2時～、あさひ市民センター（旭駅16分）。講師＝藤田廣登氏（治安維持法国賠同盟千葉県本部顧問）。主催＝治安維持法国賠同盟千葉県連絡会。問い合わせ＝090（8031）1803三枝茂さん

◇上映会 映画「小林多喜二」（千葉市）20日（水）午後1時30分開場2時～、千葉都市モノレール穴川駅3番出口すぐ。千葉支部（千葉市中央区）＝090（8031）1803三枝茂さん

◇春展関連ワークショップ「ビーチコーミング講座」（船橋市）16日（土）～4月7日（日）、①午前11時～正午②午後2時～3時、ふなばし三番瀬環境学習館（船橋駅から京成バス25分「船橋海浜公園」）。三番瀬・潟でビーチコーミング。オリジナルステッカーがもらえるぞ！小学校4年生以下保護者同伴。参加費＝利用料＋100円。問い合わせ＝同館047（435）7711